

航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成23年4月～平成24年3月) 航空輸送の安全にかかわる情報(平成23年度分)別冊

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	大阪国際空港	福島空港	離陸時、客室内照明のカバーが落下した。	
4/1	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8099	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/1	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8966			定時整備中、胴体フレーム及び貨物室床構造部材の腐食を発見した。	
4/2	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8391	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8267	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	熊本空港	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/3	日本航空	ボーイング式777-200型	JA711J	サンフランシスコ	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/3	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8358	香港	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
4/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA02MC	東京国際空港	北九州空港	降下中、鳥衝突により機体前方左側の胴体外板が損傷した。	
4/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	新千歳空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	地上走行中、機内放送装置が不作為となった。	
4/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	神戸空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/4	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	シカゴ	アムステルダム	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/5	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8984	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/5	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA710A	東京国際空港	ソウル(金浦)	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	東京国際空港	福岡空港	着陸後、対地接近警報装置が不作為であることを示すライト表示があった。	
4/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8289			定時整備中、拡声器の不作為を発見した。	
4/5	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	東京国際空港	宮崎空港	上昇中、機長側の飛行計器及び航法計器を表示させる装置が不作為となった。	
4/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	熊本空港	着陸時、両エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/6	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8304	大阪国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/6	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA57AN	能登空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287	大分空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	長崎空港	巡航中、翼上右側前方及び後方非常口の扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
4/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	東京国際空港	上昇中、翼上右側前方及び後方非常口の扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
4/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8259	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	巡航中、機内放送装置が不作為となった。	
4/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	出発の際、機内放送装置が不作為となった。	
4/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA613J	成田国際空港	ホノルル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8398	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8578	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/10	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA05AN	関西国際空港	北京	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	離陸前、機内放送装置が不作為となった。	
4/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	出発の際、機内放送装置が不作為となった。	
4/10	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	東京国際空港	南紀白浜空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V			定時整備中、胴体前方の圧力隔壁部の構造部材に亀裂を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V			定時整備中、胴体中央の客室床構造部材に複数の亀裂を発見した。	
4/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V			定時整備中、胴体フレームに複数の亀裂を発見した。	
4/11	日本航空	ボーイング式737-400型	JA8993	東京国際空港	岡山空港	降下中、被雷により水平安定板を損傷した。	
4/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	那覇空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/12	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA787A			定時整備中、右主翼上の非常脱出用スライドの部品が不適切に取り付けられていることを発見した。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	東京国際空港	那覇空港	着陸後、両エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	東京国際空港	那覇空港	運航整備中、客室内の一部の携帯灯(フラッシュライト)が点灯しないことを発見した。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/12	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847C	鹿児島空港	徳之島空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/13	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8999	那覇空港	東京国際空港	地上走行中、客室内通路の非常用照明の一部が点灯しなかった。	
4/14	日本航空	ボーイング式777-200型	JA708J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/15	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	大分空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8271	東京国際空港	高松空港	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	
4/15	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA711A	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
4/15	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA737J	成田国際空港	大阪国際空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
4/15	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA51AN			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
4/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	那覇空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/16	朝日航洋	マクドネル・ダグラス式MD900型	JA6790			特別点検中、メインローターの取付構造に亀裂を発見した。	
4/16	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	青森空港	新千歳空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/16	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA305K	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/17	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8397	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/17	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	中標津空港	新千歳空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、右主脚が下りていないことを示す計器表示があった。	
4/17	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	バンコク	成田国際空港	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	長崎空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/18	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8959			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
4/19	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8704	福岡空港	松山空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	日本航空	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	JA8563	東京国際空港	秋田空港	降下中、被雷により胴体外板及び左翼ウイングレットを損傷した。	
4/20	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8356	台北	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8271	神戸空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/20	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA01HC	新千歳空港	女満別空港	巡航中、第1エンジンの滑油圧の低下を示す計器表示があったため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請の上引き返した。	イレギュラー運航
4/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677			定時整備中、中央翼前桁の補強材に亀裂を発見した。	
4/20	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA391K	大分空港	東京国際空港	巡航中、自動操縦装置に不具合が発生した。	
4/21	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA34CA	調布飛行場	大島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	新千歳空港	離陸前、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/22	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA8596	福江空港	福岡空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
4/22	日本航空	ボーイング式737-800型	JA311J	東京国際空港	徳島飛行場	巡航中、自動操縦装置に不具合が発生し、承認された高度を逸脱した。	
4/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8269	東京国際空港	小松飛行場	運航整備中、左右のエンジンファンブレードに損傷を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/22	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8979	福岡空港	東京国際空港	巡航中、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
4/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	熊本空港	東京国際空港	運航整備中、第2エンジン及び右側エルロン等に鳥衝突による損傷を発見した。	
4/23	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA302K	新千歳空港	神戸空港	離陸滑走中、第1エンジン防水装置の不具合を示す表示があったため離陸を中止した。	
4/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	鹿児島空港	神戸空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
4/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	新千歳空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
4/25	日本エアコミューター	サーフ式SAAB340B型	JA8594	種子島空港	鹿児島空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/25	日本航空	ボーイング式737-800型	JA336J	奄美空港	大阪国際空港	上昇中、第2エンジンから異音と振動が発生し、推力が低下したため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請の上、目的地を変更した。	イレギュラー運航
4/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	那覇空港	関西国際空港	進入中、被雷により左翼エルロン及び前脚右側格納扉を損傷した。	
4/26	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	福岡空港	宮崎空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/26	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA740J			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
4/26	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	長崎空港	東京国際空港	上昇中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
4/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	高知空港	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/27	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	那覇空港	小松飛行場	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/27	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8313	大阪国際空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	宮崎空港	東京国際空港	巡航中、機体が動揺し、乗客2名及び客室乗務員3名が負傷した。	航空事故
4/28	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8388	中部国際空港	鹿児島空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
4/28	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA711A	広島空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	鹿児島空港	神戸空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
4/29	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	山形空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/30	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8384	東京国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/30	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA845C	奄美空港	鹿児島空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/30	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	大阪国際空港	花巻空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	那覇空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/1	日本航空	ボーイング式737-800型	JA308J	東京国際空港	那覇空港	降下中、被雷により右翼ウイングレット及び第1エンジンの逆推力装置の外側を損傷した。	
5/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	東京国際空港	高知空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/2	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	福岡空港	大阪国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	鹿児島空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
5/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	鹿児島空港	神戸空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/6	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848A	中部国際空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/6	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8393	大阪国際空港	長崎空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/7	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA18AN	那覇空港	石垣空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
5/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	熊本空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
5/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、左側の空調装置に不具合を示すライトが点灯した。	
5/8	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	彦根空港	運航整備中、左側高揚力装置に鳥衝突による損傷を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA773J	大阪国際空港	東京国際空港	運航整備中、高揚力装置の修理部品が欠損していることを発見した。	
5/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、機内放送装置が不動作となった。	
5/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	上昇中、機内放送装置が不動作となった。	
5/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677			定時整備中、左主翼の高揚力装置に損傷を発見した。	
5/9	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	熊本空港	静岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/9	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	福岡空港	大阪国際空港	上昇中、第2エンジンの滑油温度が上昇し、運用限界を一時的に超過したため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
5/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA789A	フランクフルト	成田国際空港	着陸時、客室上部の空気吹き出し口のパネルの一部が落下した。	
5/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/10	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA357K	松山空港	大阪国際空港	離陸降下中、操縦室右側の窓の過熱を示すライトが点灯したため離陸を中止した。	
5/10	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844C	宮崎空港	福岡空港	進入中、管制機関から着陸許可を受けて使用予定であった滑走路に他の航空機が進入してきたため、管制機関からの着陸復行の指示に従い、復行した。	重大インシデント
5/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA651J	東京国際空港	北京	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	福岡空港	進入中、被雷により胴体及び垂直尾翼を損傷した。	
5/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A	福岡空港	那覇空港	離陸時、管制機関から離陸許可を受け滑走路に進入したが、使用予定の当該滑走路に他の航空機が進入してきたため、管制機関の指示に従い、待機した。	重大インシデント
5/10	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8996	成田国際空港	那覇空港	運航整備中、胴体後方の外板下面に腐食を発見した。	
5/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	鹿児島空港	神戸空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
5/11	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA607A	東京国際空港	ソウル(金浦)	運航整備中、左翼端灯レンズに鳥衝突による欠損を発見した。	
5/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	進入中、機内放送装置が不動作となった。	
5/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737NC	那覇空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	那覇空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
5/13	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA742J	成田国際空港	ロサンゼルス	運航整備中、客室後部ギャレーのライトの電圧安定器に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
5/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	パラオ	関西国際空港	運航整備中、客室前方化粧室のライトの電圧安定器に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
5/13	日本航空	ボーイング式737-800型	JA303J	グアム	成田国際空港	巡航中、管制と操縦士間のデータ通信装置に一時的に不具合が発生した。	
5/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360	広島空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/15	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA739J	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/15	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA804K	松山空港	大阪国際空港	運航整備中、胴体前方下部及び外板に被雷による損傷を発見した。	
5/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360	東京国際空港	小松飛行場	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	東京国際空港	福岡空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置に不具合を示す計器表示があった。	
5/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287			運航整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
5/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA02MC	関西国際空港	東京国際空港	着陸後、左前方客室扉に取り付けられた非常脱出用ラフトパックが脱落した。	
5/17	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	成田国際空港	上海(浦東)	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737ND			定時整備中、機体後方左側扉近傍の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
5/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
5/18	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8959			定時整備中、胴体隔壁の補強材に亀裂を発見した。	
5/19	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8304	東京国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/20	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8395	中部国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	鹿児島空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/21	日本航空	ボーイング式737-800型	JA330J	松山空港	東京国際空港	運航整備中、後方貨物室ドア部の床を保護する板にへこみを発見した。	
5/22	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8978	東京国際空港	福岡空港	運航整備中、後方貨物室ドア部の床を保護する板にへこみを発見した。	
5/23	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA202J	大阪国際空港	熊本空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/23	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	調布飛行場	大島空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚が適切に上がっていないことを示すライト表示があったため引き返した。	イレギュラー 運航
5/23	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	上海(浦東)	成田国際空港	運航整備中、補助動力装置に火災が発生したことを示す警報器が作動したため、消火装置を作動させた。	
5/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	長崎空港	東京国際空港	運航整備中、左主翼の最内側のスポイラーに損傷を発見した。	
5/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	神戸空港	東京国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
5/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	那覇空港	東京国際空港	降下中、高揚力装置を制限高度以上で展開した。	
5/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	鹿児島空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/25	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8886	出雲空港	隠岐空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/25	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8385	東京国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/26	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8388	中部国際空港	宮崎空港	離陸滑走中、電子機器から発生する熱を排出するバルブが故障していることを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
5/26	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA306K	福岡空港	対馬空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	関西国際空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/26	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	成田国際空港	アンカレッジ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	関西国際空港	新千歳空港	離陸滑走中、第1エンジンの排気温度が異常であることを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
5/27	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	シカゴ	アンカレッジ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/28	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8062	東京国際空港	広島空港	降下中、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
5/29	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	秋田空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/29	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA803K	大阪国際空港	高知空港	上昇中、与圧系統に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー 運航
5/29	日本航空	ボーイング式767-300型	JA607J	東京国際空港	ホノルル	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/29	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8029	東京国際空港	広島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/29	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA03KZ			定時整備中、左側乗員休息室の煙検知器の不具合を発見した。	
5/30	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	新千歳空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/30	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8063	東京国際空港	旭川空港	運航整備中、左側主翼前縁にへこみを発見した。	
5/30	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8394			運航整備中、電源系統に誤った部品番号の部品が取り付けられていることを発見した。	
5/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	神戸空港	東京国際空港	離陸時、鳥衝突により機首レドームを損傷した。	
5/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980	新千歳空港	関西国際空港	運航整備中、機長側の酸素マスクから酸素が止まらなくなった。	
6/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	東京国際空港	福岡空港	到着後、右翼上後方の非常脱出口のハンドルのカバーが外れていることを発見した。	
6/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA607A			定時整備中、左主翼前方の桁に損傷を発見した。	
6/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8268	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/2	日本航空	ボーイング式767-200型	N745AX	関西国際空港	上海(浦東)	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚格納扉が閉じていないことを示す表示があったため、航空交通管制上の優先権を要請の上、引き返した。	イレギュラー 運航
6/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/3	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	那覇空港	石垣空港	運航整備中、第2エンジンのタービン部品に欠損を発見した。	
6/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	成田国際空港	那覇空港	巡航中、操縦室左側の窓に亀裂が発生したため、目的地を変更した。	イレギュラー 運航
6/3	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8964	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/4	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA03HC	函館空港	奥尻空港	進入復行時、運動荷重倍数及びエンジントルクの運用限界を一時的に超過した。	重大インシ デント
6/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844C	大阪国際空港	鹿児島空港	運航整備中、対地接近警報装置に不具合を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/4	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA59AN	中部国際空港	福岡空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
6/4	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8395	釧路空港	新千歳空港	巡航中、被雷により左側昇降舵を損傷した。	
6/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	福岡空港	上昇中、機内放送装置が不動作となった。	
6/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA603A	成田国際空港	バンコク	上昇中、第2エンジンの防水系統の不具合を示す計器表示があったため引き返し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	イレギュラー 運航
6/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
6/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC			定時整備中、操縦室内の携帯灯(フラッシュライト)が点灯しないことを発見した。	
6/6	日本航空	ボーイング式777-200型	JA709J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/7	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	アンカレッジ	シカゴ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/8	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA358K	那覇空港	石垣空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	離陸時、機内放送装置が不動作となった。	
6/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737E	東京国際空港	熊本空港	出発の際、第1エンジンの発電機に不具合を発見した。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	東京国際空港	福岡空港	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P			定時整備中、操縦室内の非常用携帯灯が点灯しないことを発見した。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	那覇空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
6/9	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8393	東京国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	香港	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ	アンカレッジ	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8268	東京国際空港	福岡空港	降下中、被雷により胴体左側を損傷した。	
6/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G	東京国際空港	宮崎空港	進入中、被雷により胴体及び水平安定板を損傷した。	
6/12	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J	大阪国際空港	花巻空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/12	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA306K	福江空港	福岡空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/12	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA306K	大阪国際空港	福岡空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/12	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8991	那覇空港	宮古空港	進入中、左右燃料タンクの燃料油量計の表示に差異が生じた。	
6/12	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	香港	成田国際空港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/12	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	熊本空港	静岡空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
6/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8397	福岡空港	東京国際空港	降下中、エンジン計器及び警報を表示させる画面2つの表示が消える不具合が発生した。	
6/13	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324	神戸空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/14	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	鹿児島空港	徳之島空港	降下中、被雷により機首ドーム等を損傷したため、引き返した。	イレギュラー 運航
6/14	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	名古屋飛行場	福岡空港	上昇中、与圧系統に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー 運航
6/14	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA17AN	杭州(中国)	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/16	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961			定時整備中、貨物室の床構造部材に腐食を発見した。	
6/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737W			定時整備中、胴体前方の圧力隔壁部の構造部材に亀裂を発見した。	
6/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737W			定時整備中、胴体中央の客室床構造部材に複数の亀裂を発見した。	
6/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737W			定時整備中、胴体フレームに複数の亀裂を発見した。	
6/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8289	長崎空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	那覇空港	神戸空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
6/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	鹿児島空港	神戸空港	到着の際、第1エンジンの燃料供給弁に不具合が発生した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8272	東京国際空港	新千歳空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/18	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8940	石垣空港	那覇空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
6/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
6/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA622J	ソウル(金浦)	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンファンブレードに損傷を発見した。	
6/19	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8968	東京国際空港	広島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/19	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA706A	広島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/19	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、第1エンジンファンブレード等に鳥衝突による損傷を発見した。	
6/20	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA212J	宮崎空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体前方下部等を損傷した。	
6/20	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961			定時整備中、貨物室の床構造部材に腐食を発見した。	
6/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	東京国際空港	松山空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA603J	成田国際空港	マニラ	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	東京国際空港	福岡空港	運航整備中、第1エンジンの逆推力装置及び左側昇降舵に被雷による損傷を発見した。	
6/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	広島空港	成田国際空港	運航整備中、胴体外板及び左右の水平安定板に被雷による損傷を発見した。	
6/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/24	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8365	東京国際空港	大阪国際空港	出発の際、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
6/25	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	女満別空港	降下中、自動操縦装置を使用中に、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
6/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA623A	シンガポール	成田国際空港	巡航中、非常脱出用警報が一時的に作動し、客室中央部右側で異臭が発生した。	
6/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324	神戸空港	新千歳空港	運航整備中、第1エンジンファンブレードに損傷を発見した。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	熊本空港	東京国際空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
6/27	日本航空	ボーイング式777-200型	JA771J	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA805K	大阪国際空港	高知空港	上昇中、第1エンジンに異音が発生し、排気温度が上昇したため、当該エンジンを停止し、引き返した。	重大インシデント
6/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	百里飛行場	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
6/28	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8996	宮古空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/28	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	宮古空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/29	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA845A	大阪国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/29	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA03MC			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
6/30	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	大阪国際空港	花巻空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/30	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	花巻空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	富山空港	東京国際空港	離陸時、鳥衝突により引き返した。第1エンジンファンブレードが損傷した。	イレギュラー運航
6/30	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	大阪国際空港	高知空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T			定時整備中、非常用照明灯が一部点灯しないことを発見した。	
7/1	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	福岡空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/1	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	新島空港	調布飛行場	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚が適切に上がっていないことを示すライト表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841A	新千歳空港	釧路空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	小松飛行場	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/2	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	福島空港	大阪国際空港	運航整備中、客室扉の構造に亀裂を発見した。	
7/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8259	東京国際空港	熊本空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/2	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	シンガポール	バンコク	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8322	岡山空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、機長側と副操縦士側の飛行計器の指示に差異が生じた。	
7/4	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	高知空港	福岡空港	降下中、被雷により両ウイングレット及び左翼放電装置を損傷した。	
7/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8567	東京国際空港	富山空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/4	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K	那覇空港	石垣空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/5	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA753A	那覇空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、与圧系統に不具合を示す計器表示があった。	
7/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8975	新千歳空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8264	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、自動ブレーキ系統に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
7/6	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	釧路空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/6	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA02HC	函館空港	奥尻空港	離陸滑走中、プロペラ回転数及びトルクが運用限界を一時的に超過した。	
7/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	福岡空港	那覇空港	上昇中、抽気系統の不具合を示すライトが点灯した。	
7/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	ホノルル	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/7	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	函館空港	札幌飛行場	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	東京国際空港	富山空港	上昇中、第1エンジンから異音と振動が発生したため、当該エンジンを停止して、航空交通管制上の優先権を要請の上、引き返した。	重大インシデント
7/8	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA391K	鹿児島空港	東京国際空港	運航整備中、右側エルロンに被雷による損傷を発見した。	
7/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	東京国際空港	熊本空港	巡航中、自動操縦装置に不具合が発生した。	
7/9	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	函館空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/9	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	函館空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/10	琉球エアコミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8973	那覇空港	北大東空港	巡航中、最大離陸重量を超過して離陸したことが判明し、引き返した。	イレギュラー運航
7/10	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA731J	成田国際空港	フランクフルト	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/10	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、右側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
7/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/10	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	女満別空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/10	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	釧路空港	札幌飛行場	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/10	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	函館空港	札幌飛行場	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/11	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	釧路空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/11	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA02HC	札幌飛行場	函館空港	離陸滑走中、プロペラ回転数が運用限界を一時的に超過した。	
7/12	日本航空	ボーイング式737-400型	JA8998	熊本空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/12	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	関西国際空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	北九州空港	東京国際空港	降下中、操縦室右側の窓に亀裂が発生した。	
7/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、操縦室内の非常用携帯灯が点灯しないことを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/12	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	大阪国際空港	福島空港	上昇中、客室扉が確実に閉じていないことを示す計器表示があった。	
7/13	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8394	東京国際空港	鳥取空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/13	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/13	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA302K			定時整備中、水平安定板の後桁に腐食を発見した。	
7/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	東京国際空港	宮崎空港	運航整備中、エルロントリムに不具合を発見した。	
7/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	大阪国際空港	福島空港	進入中、客室扉が確実に閉じていないことを示す計器表示があった。	
7/15	日本航空	ボーイング式737-800型	JA332J	関西国際空港	ソウル(金浦)	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
7/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
7/17	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA755A	東京国際空港	大阪国際空港	進入中、スポイラーの不具合を示す計器表示があり、機体が振動したため、復行した。	
7/17	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA757A	福岡空港	新千歳空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、前脚格納扉が閉じなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	新千歳空港	東京国際空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
7/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K			定時整備中、機体外部の右翼部における非常用照明灯及び機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことが発見された。	
7/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	那覇空港	石垣空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	神戸空港	熊本空港	運航整備中、第1エンジンの燃料供給弁に不具合を発見した。	
7/19	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA04MC	東京国際空港	北九州空港	上昇中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
7/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA601A	宮崎空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/21	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8984	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/21	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA736A	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8273	東京国際空港	福岡空港	着陸時、機体尾部が滑走路面に接触した。	
7/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	釧路空港	新千歳空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
7/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	成田国際空港	広島空港	運航整備中、拡声器の不作動を発見した。	
7/23	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	東京国際空港	宮崎空港	上昇中、自動操縦装置に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
7/23	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ			定時整備中、エンジン制御装置の発電機に誤った部品番号の部品が取り付けられていることを発見した。	
7/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	那覇空港	鹿児島空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/24	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	北九州空港	東京国際空港	進入中、航法装置に空港への進入に必要なデータが登録されていないことを発見した。	
7/24	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	関西国際空港	東京国際空港	進入中、航法装置に空港への進入に必要なデータが登録されていないことを発見した。	
7/25	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8957	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/25	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	宮崎空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/25	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	福岡空港	大阪国際空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、前脚格納扉が閉じていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ	仙台空港	福岡空港	出発前の確認中、機内通話装置の不具合を発見した。	
7/26	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	福島空港	大阪国際空港	進入中、客室扉が確実に閉じていないことを示す計器表示があった。	
7/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8265	大阪国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	石見空港	大阪国際空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
7/27	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8945	大阪国際空港	新千歳空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8597	小松飛行場	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8523	岡山空港	東京国際空港	運航整備中、客室内通路の非常用照明が一部点灯しないことを発見した。	
7/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	東京国際空港	鹿児島空港	出発の際、エルロントリムに不具合を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/29	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	成田国際空港	ジャカルタ	運航整備中、エンジンの逆推力装置に誤った部品番号の部品が取り付けられていることを発見した。	
7/29	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA804K	大阪国際空港	松山空港	上昇中、第2エンジンのトルク値の低下及び変動並びにタービン内温度の上昇を示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/30	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8978	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	東京国際空港	富山空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA712A	福岡空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8289	那覇空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/1	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA706A	松山空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/1	日本航空	ボーイング式737-800型	JA338J	中部国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA305K	新千歳空港	新潟空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8196	小松飛行場	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/3	日本航空	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	JA016D	東京国際空港	東京国際空港	飛行試験中、非常用油圧ポンプが正常に作動しなかった。	
8/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	百里飛行場	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	鹿児島空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/4	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8888	鹿児島空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/4	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA713A			整備中、非常脱出用スライドの部品が不適切に取り付けられていることを発見した。	
8/4	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	松本空港	新千歳空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が上がらなかったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
8/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360	中標津空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/6	日本航空	ボーイング式737-800型	JA301J	東京国際空港	長崎空港	上昇中、両エンジンの不具合を示す計器表示及び機長側と副操縦士側の速度・高度計の表示に差異があったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/6	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841C	宮崎空港	福岡空港	上昇中、火災検知装置に不具合があることを示すライト表示と荷物室内の消火ボトル圧が低下したことを示すライト表示があった。	
8/6	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8523	福岡空港	那覇空港	離陸直後、第2エンジンの排気温度が上昇し、運用限界を一時的に超過した。	
8/6	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、第2エンジンの滑油温度が上昇し、運用限界を一時的に超過した。	
8/6	日本航空	ボーイング式737-800型	JA329J	中部国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/7	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA736J	ロンドン	成田国際空港	巡航中、機内放送装置が不作為となった。	
8/7	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA98AD	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/7	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
8/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA778A	サンフランシスコ	成田国際空港	進入中、鳥衝突により機首レドームを損傷した。	
8/9	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA738J	成田国際空港	シカゴ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	小松飛行場	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8500	仙台空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	巡航中、機内放送装置が不作為となった。	
8/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8985	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、客室扉1箇所の非常開扉補助装置の不具合を示す表示があった。	
8/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	巡航中、機内放送装置が不作為となった。	
8/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
8/12	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8970	香港	那覇空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/12	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	中部国際空港	大分空港	進入中、脚下げ時の運用限界速度を一時的に超過した。	
8/13	日本航空	ボーイング式777-200型	JA708J	香港	東京国際空港	運航整備中、左側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	神戸空港	長崎空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/15	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846C	鹿児島空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8975	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/15	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8956	新千歳空港	東京国際空港	離陸時、鳥衝突により第2エンジンの振動が発生したため引き返した。	イレギュラー運航
8/16	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	青森空港	大阪国際空港	到着の際、機体前方左側の客室扉が内側から開けられなかった。	
8/16	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA301K	新千歳空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	日本航空	ボーイング式767-300型	JA617J	東京国際空港	ソウル(金浦)	進入中、被雷により前脚右側格納扉を損傷した。	
8/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	降下中、機内放送装置が不動作となった。	
8/18	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA53AN	能登空港	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
8/18	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8940	石垣空港	那覇空港	運航整備中、客室内通路の非常用照明が一部点灯しないことを発見した。	
8/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	鹿児島空港	降下中、機内放送装置が不動作となった。	
8/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA654J	シンガポール	成田国際空港	巡航中、機長側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
8/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8275	宮崎空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/20	日本航空	ボーイング式767-300型	JA652J	シンガポール	成田国際空港	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
8/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	長崎空港	神戸空港	上昇中、被雷により第2エンジンの逆推力装置、右翼ウイングレット及び左側昇降舵を損傷した。	
8/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	熊本空港	神戸空港	上昇中、被雷により右側水平安定板を損傷した。	
8/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8273	関西国際空港	新千歳空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	東京国際空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
8/23	日本航空	ボーイング式737-800型	JA337J	東京国際空港	出雲空港	運航整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
8/24	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA001D	東京国際空港	高知空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	日本航空	ボーイング式737-800型	JA306J	出雲空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/25	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	クアラルンプール	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/25	日本航空	ボーイング式737-800型	JA325J	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、自動操縦装置と航法装置に不具合が発生した。	
8/25	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA732A	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8273	東京国際空港	広島空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/26	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8264			定時整備中、左側の水平安定板の上面外板に腐食を発見した。	
8/26	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA52AN	東京国際空港	徳島飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	長崎空港	神戸空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
8/27	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA734A	成田国際空港	ロサンゼルス	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	降下中、機内放送装置が不動作となった。	
8/27	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA06AN	成都(中国)	成田国際空港	巡航中、管制指示高度を逸脱した。	
8/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	東京国際空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/28	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8986	小松飛行場	東京国際空港	運航整備中、座席ベルトに誤った部品番号の部品を取り付けた。	
8/28	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA804K	大阪国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/28	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA53AN			定時整備中、乗客用の酸素マスクの落下が規定値内で作動しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/29	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8392	成田国際空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA611J	ホノルル	関西国際空港	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
8/31	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA714A	広島空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/31	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8985	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/31	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	石垣空港	那覇空港	降下中、鳥衝突により胴体前方下面を損傷した。	
8/31	日本航空	ボーイング式777-200型	JA707J	デリー(インド)	成田国際空港	運航整備中、左側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発生した。	
9/1	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	シカゴ	成田国際空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、右側主脚格納扉が閉じていないこと及び油圧系統の不具合を示す計器表示があったため、航空交通管制上の優先権を要請の上、引き返した。	イレギュラー運航
9/1	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA781A	成田国際空港	サンフランシスコ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/2	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA739J	ロサンゼルス	成田国際空港	巡航中、乗客用座席から瞬間的に煙と炎が発生したため、客室乗務員が消火器を使用した。	
9/2	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846A	大分空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/2	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	成田国際空港	中部国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
9/2	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	成田国際空港	アムステルダム	上昇中、第4エンジンの火災警報装置の不具合を示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
9/3	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843A	大阪国際空港	熊本空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA02MC	東京国際空港	北九州空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
9/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福島空港	着陸後、主脚格納庫の過熱を示す計器表示があった。	
9/5	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/5	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	成田国際空港	ニューヨーク	巡航中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
9/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	下地島空港	下地島空港	離陸時、鳥衝突により第2エンジンファンブレードを損傷した。	
9/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8267	小松飛行場	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置に不具合が発生した。	
9/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8289			定時整備中、乗客用の酸素マスクの落下が規定値内で作動しなかった。	
9/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F			定時整備中、胴体フレームに複数の亀裂を発生した。	
9/6	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA03MC	北九州空港	東京国際空港	出発の際、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
9/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
9/6	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA16AN	那覇空港	東京国際空港	巡航中、操縦室扉を開けるスイッチと誤り、方向舵トリムスイッチを操作したことにより、異常な機体姿勢となり、大きく降下した。	重大インシデント
9/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L			定時整備中、非常照明灯用バッテリーパックの容量が不足していることを発見した。	
9/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	東京国際空港	離陸直前、機内放送装置が不作動となった。	
9/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8567	東京国際空港	福岡空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/9	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8523	那覇空港	石垣空港	運航整備中、右側水平安定板に鳥衝突による損傷を発生した。	
9/9	日本航空	ボーイング式777-200型	JA007D			定時整備中、両側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発生した。	
9/11	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	下地島空港	下地島空港	着陸時、鳥衝突により第2エンジンファンブレードを損傷した。	
9/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
9/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、機内放送装置が不作動となった。	
9/11	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	福岡空港	松本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	神戸空港	鹿児島空港	着陸後、前方左側客室扉の不具合を示すライトが点灯した。	
9/13	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA805K	大島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA623J	バンコク	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
9/14	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA300K	小松飛行場	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/15	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8595	東京国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8257	大阪国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/15	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8504	小松飛行場	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、前方左側扉外部窓枠部に被雷による損傷を発見した。	
9/16	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	旭川空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
9/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8275	大分空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/16	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	静岡空港	福岡空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーが上がらなかったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
9/16	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	名古屋飛行場	福岡空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーが上がらなかったため引き返した。	イレギュラー運航
9/17	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8981			運航整備中、右側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
9/17	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA06AN	那覇空港	石垣空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
9/18	日本航空	ボーイング式737-800型	JA322J	高知空港	東京国際空港	離陸時、鳥衝突により第2エンジンファンブレードを損傷した。	
9/18	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福島空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
9/18	朝日航洋	川崎式BK117C-2型	JA6926	銚田市場外離着陸場	水戸医療センター場外離着陸場	着陸後、第2エンジンが通常操作で停止できなかった。	
9/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8975	那覇空港	東京国際空港	巡航中、航法システムに一時的に不具合が発生した。	
9/19	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA849C	鹿児島空港	鹿児島空港	訓練飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/19	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	長崎空港	東京国際空港	運航整備中、胴体、水平安定板及びエンジンの覆いに被雷による損傷を発見した。	
9/19	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G	東京国際空港	宮崎空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
9/20	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福島空港	上昇中、主脚格納庫の過熱を示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
9/20	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA56AN	中部国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/20	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA61AN	旭川空港	中部国際空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
9/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	宮古空港	那覇空港	巡航中、機長側の酸素マスクのホースが外れる不具合があった。	
9/21	日本航空	ボーイング式737-800型	JA330J	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	
9/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8567	仙台空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	那覇空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	福岡空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/21	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA618A	成田国際空港	ホノルル	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/22	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848C	鹿児島空港	鹿児島空港	訓練飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	熊本空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
9/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンからの燃料漏れを発見した。	
9/23	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA01HD	東京国際空港	新千歳空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
9/24	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8983			定時整備中、右側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
9/24	スターフライヤー	エアバスA320-214型	JA06MC	福岡空港	東京国際空港	巡航中、航法システムに一時的に不具合が発生した。	
9/25	日本航空	ボーイング式777-200型	JA710J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/25	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	新千歳空港	仙台空港	降下中、客室高度が上昇したため、航空交通管制上の優先権を要請の上、緊急降下した。	イレギュラー運航
9/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	東京国際空港	出発の際、機内放送装置が不動作となった。	
9/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	大阪国際空港	福島空港	上昇中、第1エンジンから異音と振動が発生し、タービン温度が上昇したため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請の上、引き返した。	イレギュラー運航
9/26	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	旭川空港	東京国際空港	巡航中、ラダートリムに不具合が発生した。	
9/26	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA704A	東京国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/26	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8004	東京国際空港	青森空港	上昇中、管制指示経路を一時的に逸脱した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8342	東京国際空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
9/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	福岡空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
9/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
9/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	高知空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
9/28	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	香港	成田国際空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
9/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	東京国際空港	福岡空港	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
10/1	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA801X	東京国際空港	宮崎空港	巡航中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
10/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A	松山空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/2	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	鹿児島空港	東京国際空港	地上走行中、対地接近警報装置の地形を表示する計器に不具合が発生した。	
10/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	百里飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/3	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842A	中部国際空港	秋田空港	降下中、被雷により機首レドームを損傷した。	
10/3	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA306K	宮古空港	那覇空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA391K			定時整備中、前方貨物室のフレームに複数の亀裂を発見した。	
10/4	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8999	那覇空港	久米島空港	巡航中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
10/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA615J	東京国際空港	バンコク	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
10/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737W	熊本空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
10/7	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
10/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	東京国際空港	大分空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/7	日本航空	ボーイング式777-200型	JA010D			定時整備中、右側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
10/7	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8997	能登空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/7	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	福岡空港	静岡空港	降下中、第1エンジンの回転数と排気ガス温度が一時的に低下した。	
10/9	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA51AN	徳島飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	神戸空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/11	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA17AN	石垣空港	那覇空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
10/12	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA33CA	新潟空港	調布飛行場	巡航中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
10/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8356	成田国際空港	関西国際空港	進入中、管制機関から着陸許可を受けて使用予定であった滑走路に他の航空機が進入してきたため、管制機関からの着陸復行の指示に従い、復行した。	重大インシデント
10/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737W	東京国際空港	宮崎空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
10/12	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8504	帯広空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	鹿児島空港	奄美空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
10/13	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	高知空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
10/13	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	東京国際空港	鹿児島空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
10/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
10/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	地上走行中、機内放送装置が不作動となった。	
10/15	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA02KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
10/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	長崎空港	神戸空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	東京国際空港	宮崎空港	運航整備中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
10/16	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA65AN	那覇空港	福岡空港	巡航中、客室高度が一時的に上昇し、警報が作動した。	
10/16	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA218J	大阪国際空港	青森空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/17	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8523	那覇空港	宮古空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA			定時整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
10/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	福岡空港	上昇中、機内放送装置が不動作となった。	
10/19	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA711A	東京国際空港	広島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA617A	広島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/19	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8982	新千歳空港	東京国際空港	離陸時に鳥に衝突した。第2エンジンのファンケースが損傷した。(出発空港では鳥の死骸回収の間、滑走路が閉鎖された。)	イレギュラー運航
10/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	那覇空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
10/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	神戸空港	新千歳空港	運航整備中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8578	秋田空港	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
10/20	全日本空輸	エアバス式A320-214型	JA205A	成田国際空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	仙台空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
10/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	東京国際空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
10/20	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA787A	成田国際空港	ニューヨーク	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8274	宮崎空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	神戸空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/21	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8500	関西国際空港	那覇空港	巡航中、管制指示高度を一時的に逸脱した。	
10/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	宮古空港	那覇空港	降下中、機内放送装置が不動作となった。	
10/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	福岡空港	東京国際空港	上昇中、被雷により胴体及び左側水平安定板等を損傷した。	
10/22	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	大阪国際空港	福島空港	着陸復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
10/22	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	大阪国際空港	鹿児島空港	上昇中、被雷により左側昇降舵及び胴体外板等を損傷した。	
10/22	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA323J	出雲空港	東京国際空港	旅客搭乗前、客室内通路の非常用照明の一部の電線が断線し、照明が脱落しているのを発見した。	
10/22	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	大阪国際空港	大分空港	上昇中、被雷により胴体下部外板及び左側エルロンを損傷した。	
10/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	高知空港	大阪国際空港	運航整備中、胴体下部に被雷による損傷を発見した。	
10/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、誤って管制指示経路から逸脱した。	
10/25	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA353K	福岡空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/25	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	大阪国際空港	福岡空港	降下中、客室高度が上昇し、警報が作動した。	
10/25	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA61AN	福岡空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/25	日本航空	ボーイング式777-200型	JA709J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/30	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8394	鳥取空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/30	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA802B	長崎空港	対馬空港	上昇中、客室高度が上昇したため、引き返した。	イレギュラー運航
10/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	鹿児島空港	東京国際空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
11/1	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA621A	バンコク	成田国際空港	運航整備中、右側高揚力装置に鳥衝突による損傷を発見した。	
11/1	琉球エアコミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8973	南大東空港	那覇空港	巡航中、被雷により右側昇降舵及び胴体下部外板を損傷した。	
11/2	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	百里飛行場	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA619A	東京国際空港	台北	離陸時、鳥衝突により第2エンジンのファンブレードを損傷した。	
11/3	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA857A	新千歳空港	稚内空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/3	日本航空	ボーイング式767-300型	JA653J	東京国際空港	北京	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
11/3	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA301K	東京国際空港	帯広空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/3	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8323	那覇空港	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	東京国際空港	熊本空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/3	全日本空輸	エアバス式A320-214型	JA205A	新千歳空港	成田国際空港	着陸時、客室ギャレー内でコンテナが落下した。	
11/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	神戸空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	熊本空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/6	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA801A	東京国際空港	岡山空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、主脚が正常に下りていないことを示す計器表示があった。	
11/6	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8358	バンコク	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/7	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	東京国際空港	熊本空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
11/7	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737E			定時整備中、前方貨物室のフレームに亀裂を発見した。	
11/7	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737E			定時整備中、胴体前方の圧力隔壁部の構造部材に亀裂を発見した。	
11/8	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA33CA	神戸島空港	調布飛行場	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/8	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8960	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8274	岡山空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/9	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA305K	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
11/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	長崎空港	神戸空港	出発の際、第2エンジンに燃料が供給されず、エンジンを始動出来なかった。	
11/10	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	福岡空港	大阪国際空港	巡航中、客室高度が上昇していることを示す計器表示があった。	
11/11	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA339J	東京国際空港	女満別空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/11	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8395	高知空港	大阪国際空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
11/11	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	シカゴ	アンカレッジ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
11/11	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	鹿児島空港	徳之島空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚が適切に上がっていないことを示すライト表示があったため引き返した。	イレギュラー運航
11/11	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	新千歳空港	秋田空港	巡航中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
11/12	全日本空輸	エアバス式A320-214型	JA207A	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/12	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8979			定時整備中、右側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
11/13	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA319J	東京国際空港	出雲空港	着陸時、鳥衝突により右側高揚力装置を損傷した。	
11/13	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA324J	東京国際空港	旭川空港	降下中、被雷により左側水平安定板等を損傷した。	
11/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	東京国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/14	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8398	関西国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/14	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA54AN	新千歳空港	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/15	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K	下地島空港	下地島空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
11/15	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA54AN	関西国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/15	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	新千歳空港	秋田空港	降下中、被雷により左ウイングレットを損傷した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA612J	ホーチミン	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/16	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA712A	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA607A	東京国際空港	台北	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	百里飛行場	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/16	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8947	東京国際空港	東京国際空港	飛行試験中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
11/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA616A	成田国際空港	上海(浦東)	上昇中、鳥衝突により引き返した。第2エンジンのファンブレードが損傷した。	イレギュラー運航
11/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	東京国際空港	神戸空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/17	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、機長用のスモークゴーグルのレンズに割れを発見した。	
11/18	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA756A	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8322	東京国際空港	広島空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	熊本空港	東京国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
11/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
11/18	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ	成田国際空港	香港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/20	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA755A	大阪国際空港	東京国際空港	降下中、鳥衝突により機首レドームと機長側のピトーチューブが損傷した。	
11/21	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、燃料計油量計の表示に不具合が発生した。	
11/22	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8704	種子島空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/22	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA856A	高知空港	大阪国際空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/22	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8029	宮崎空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/22	日本航空	ボーイング式777-200型	JA706J	シドニー	成田国際空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
11/22	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8993	宮古空港	那覇空港	運航整備中、第2エンジンのタービン部品の一部に損傷を発見した。	
11/23	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	大阪国際空港	熊本空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/23	日本航空	ボーイング式777-200型	JA773J	大阪国際空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/23	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8385	大阪国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/23	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8966	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842A	中部国際空港	仙台空港	巡航中、第2エンジンの滑油温度の運用限界を一時的に超過したため引き返した。	イレギュラー運航
11/24	ジャルエクスペレス	ボーイング式737-800型	JA334J	新千歳空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	那覇空港	宮古空港	進入中、第2エンジンの発電機が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/24	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	成田国際空港	アンカレッジ	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	宮崎空港	東京国際空港	飛行試験中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
11/25	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8966	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/25	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA56AN	東京国際空港	徳島飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/25	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842A	中部国際空港	秋田空港	巡航中、第2エンジンの滑油温度の運用限界を一時的に超過したため引き返した。	イレギュラー運航
11/25	日本航空	ボーイング式737-800型	JA317J	北京	成田国際空港	運航整備中、機内放送装置が不作為となった。	
11/25	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977			定時整備中、左側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
11/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8275	秋田空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/26	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8654	仙台空港	新千歳空港	運航整備中、鳥衝突により第1エンジンのファンブレードが損傷した。	
11/26	日本航空	ボーイング式777-200型	JA008D			定時整備中、左側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	宮古空港	那覇空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
11/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	宮古空港	那覇空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
11/27	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	JA604F	大連	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NH			定時整備中、機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
11/28	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8099	東京国際空港	福岡空港	運航整備中、操縦室の非常脱出扉を開けることができなかった。	
11/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	成田国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/28	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	東京国際空港	大阪国際空港	離陸時、客室ギャレー内でカートが移動した。	
11/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一次的に生じた。	
11/28	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA08AN	神戸空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/29	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	那覇空港	東京国際空港	運航整備中、左側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
11/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8274	関西国際空港	那覇空港	進入中、被雷により第1エンジンのカウリング等を損傷した。	
11/30	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA358K	中部国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
11/30	朝日航洋	ヘル式430型	JA06NR	八尾空港	八尾空港	エンジン始動時、第2エンジンの排気ガス温度の運用限界を一次的に超過した。	
12/1	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA03MC	関西国際空港	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突を避けるため離陸を中止した。	
12/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287	神戸空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/1	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8968	熊本空港	東京国際空港	降下中、最大運用限界速度を一次的に超過した。	
12/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	成田国際空港	旭川空港	ブッシュバック中、第1エンジンに燃料が供給されず、エンジンを始動することが出来なかったため、スポットへ引き返した。	
12/2	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8286	東京国際空港	那覇空港	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。(滑走路中心線灯が破損したため、補修作業の間、滑走路が閉鎖された。)	イレギュラー運航
12/2	日本航空	ボーイング式777-200型	JA009D	那覇空港	東京国際空港	降下中、最大運用限界速度を一次的に超過した。	
12/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA216J	大阪国際空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669	東京国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/4	北海道エアシステム	サーフ式SAAB340B型	JA03HC	札幌飛行場	女満別空港	到着後、荷物室床面強度限界を超える重量の鉛バラストの搭載を発見した。	
12/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8975	関西国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/5	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA717A	ロサンゼルス	東京国際空港	上昇中、貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
12/5	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	大阪国際空港	秋田空港	進入中、被雷により胴体及び右側の水平安定板等を損傷した。	
12/5	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8069	長崎空港	東京国際空港	上昇中、航法システムに不具合が発生した。	
12/6	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844A	成田国際空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
12/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8357	那覇空港	高松空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/7	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA303K			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
12/8	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA755A	福岡空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA606A	成田国際空港	上海(浦東)	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/8	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	女満別空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/8	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	新千歳空港	女満別空港	着陸後、両エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	那覇空港	中部国際空港	上昇中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
12/9	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA731J	成田国際空港	パリ	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一次的に生じた。	
12/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H			定時整備中、胴体中央の客室床構造部材に複数の亀裂を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
12/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V	熊本空港	東京国際空港	降下中、脚上げ操作時の運用限界速度を一時的に超過した。	
12/9	エクセル航空	シコルスキー式S-76A型	JA6691	浦安ヘリポート	浦安ヘリポート	上昇中、第1エンジンが停止したため、目的地を変更した。	イレギュラー 運航
12/9	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8386	東京国際空港	美保飛行場	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
12/10	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA11AN	那覇空港	石垣空港	到着後、機体前方左側の客室扉を全開位置まで開けることができなかった。	
12/10	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	仙台空港	新千歳空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、前脚が下りていないことを示す計器表示があった。	
12/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE			定時整備中、客室内の非常用照明の一部と機体外部の非常脱出用スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
12/11	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	JA355K	東京国際空港	関西国際空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
12/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA657J	東京国際空港	大分空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
12/12	全日本空輸	エアバス式A320-211型	JA203A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
12/13	日本航空	ボーイング式777-200型	JA711J	モスクワ	成田国際空港	運航整備中、右側高揚力装置の下面に損傷を発見した。	
12/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA01MC	北九州空港	北九州空港	飛行試験中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
12/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	福岡空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/14	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA01HC	札幌飛行場	函館空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/15	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	静岡空港	松本空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA655J	小松飛行場	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA603A	成田国際空港	北京	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	福岡空港	東京国際空港	巡航中、航法システムに一時的に不具合が発生した。	
12/17	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/17	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	那覇空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/18	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA326J	新千歳空港	広島空港	巡航中、乗客が化粧室内で喫煙したため、煙検知器が作動した。	
12/18	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA623A	成田国際空港	シンガポール	着陸後、両エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/19	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8313	東京国際空港	鳥取空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA657J	大分空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/19	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8942	那覇空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/19	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8967	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、被雷により後部胴体等を損傷した。	
12/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	神戸空港	東京国際空港	進入中、気象レーダーとウインドシア警報が不作用であることを示す計器表示があった。	
12/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360	東京国際空港	広島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/21	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA34CA	大島空港	調布飛行場	降下中、失速警報灯が誤点灯した。	
12/21	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8524	那覇空港	石垣空港	運航整備中、第3スポイラーケーブルが分断していることを発見した。	
12/22	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8942	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/22	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA788A	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8271	小松飛行場	東京国際空港	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	
12/22	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	花巻空港	新千歳空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/22	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8978	東京国際空港	那覇空港	運航整備中、機内の一部の非常用照明灯に誤った部品が取り付けられているのを発見した。	
12/22	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8947			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
12/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8272	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/23	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA02MC			夜間整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
12/24	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA329J	東京国際空港	釧路空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
12/24	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	新潟空港	大阪国際空港	上昇中、被雷により左側主翼端部を損傷した。	
12/24	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	秋田空港	着陸後、両エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/24	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8985	大阪国際空港	東京国際空港	運航整備中、鳥衝突による第2エンジンの損傷を発見した。	
12/24	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844C	種子島空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体と着水検知器を損傷した。	
12/25	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA802X	熊本空港	東京国際空港	降下中、被雷により機首レドームや前部胴体等を損傷した。	
12/25	日本航空	ボーイング式737-800型	JA329J	鹿児島空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	宮古空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
12/25	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8982			定時整備中、右側着陸灯取り付け部の構造部材に損傷を発見した。	
12/26	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	秋田空港	新千歳空港	上昇中、被雷により機首レドームを損傷した。	
12/26	日本航空	ボーイング式767-300型	JA603J	成田国際空港	大連	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/27	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA15AN			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
12/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8299			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
12/27	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA300K	新千歳空港	東京国際空港	エンジン始動時、第2エンジンの排気温度が上昇し、運用限界を一時的に超過した。	
12/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	神戸空港	新千歳空港	進入中、被雷により右側水平安定板及び垂直尾翼等を損傷した。	
12/29	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8969	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、被雷により胴体上部を損傷した。	
12/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	長崎空港	東京国際空港	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
12/30	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA13AN	福岡空港	ムンバイ	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/30	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848A	福岡空港	大阪国際空港	上昇中、客室高度が上昇していることを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
12/31	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA98AD	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
12/31	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA710A	ホノルル	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/31	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
1/1	日本航空	ボーイング式777-200型	JA704J	サンフランシスコ	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンに鳥衝突による損傷を発見した。	
1/2	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	調布飛行場	神津島空港	進入中、スタビライザートリムに不具合が発生した。	
1/2	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G	宮崎空港	東京国際空港	運航整備中、副操縦士側の高度計に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
1/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	百里飛行場	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
1/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NH	成田国際空港	旭川空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
1/4	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8198	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、被雷により機首レドームと前部胴体を損傷した。	
1/4	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA314J	出雲空港	東京国際空港	離陸後、被雷により前部胴体及び垂直尾翼を損傷した。	
1/4	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA300K	新千歳空港	福島空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/5	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA67AN	福岡空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287	新千歳空港	神戸空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
1/5	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	大分空港	東京国際空港	地上滑走中、飛行計器と航法計器の表示に不具合が発生した。	
1/6	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8956	東京国際空港	那覇空港	上昇中、第2エンジンの推力がレバーに追従しなかったため、当該エンジンを停止し、引き返した。	イレギュラー運航
1/6	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961	東京国際空港	新千歳空港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
1/7	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA64AN	鹿児島空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	中部国際空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
1/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	熊本空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
1/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
1/8	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA02MC	福岡空港	東京国際空港	降下中、両系統の航法システムに一時的に不具合が発生した。	
1/8	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	青森空港	名古屋飛行場	エンジン始動時、第2エンジンの排気温度の運用限界を一時的に超過した。	
1/9	日本航空	ボーイング式767-300型	JA613J	成田国際空港	フェアバンクス	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
1/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	長崎空港	神戸空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
1/10	全日本空輸	エアバス式A320-214型	JA206A	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/10	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8997	東京国際空港	佐賀空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/10	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	東京国際空港	大分空港	着陸後、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
1/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8398	関西国際空港	新千歳空港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
1/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA655J	小松飛行場	東京国際空港	降下中、被雷により前部胴体を損傷した。	
1/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	百里飛行場	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/11	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA04MC	北九州空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/11	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8996	那覇空港	宮古空港	運航整備中、客室内通路の非常用照明が一部点灯しないことを発見した。	
1/11	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/12	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8267	東京国際空港	熊本空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	那覇空港	長崎空港	着陸後、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
1/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	長崎空港	東京国際空港	降下中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
1/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	福岡空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
1/13	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA8936	与論空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/13	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G			定時整備中、中央翼部の床構造部材に複数の亀裂を発見した。	
1/14	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	アンカレッジ	成田国際空港	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
1/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA605J	成田国際空港	ホノルル	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	熊本空港	神戸空港	上昇中、第1エンジンの燃料供給弁の不具合を示すライトが点灯した。	
1/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8274	東京国際空港	高松空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	東京国際空港	地上走行中、機内放送装置が不動作となった。	
1/16	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA02AN			装備品整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
1/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8256	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、副操縦士側の酸素マスクのホースに不具合を発見した。	
1/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G			定時整備中、後部胴体の床下構造部材に腐食を発見した。	
1/17	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8943	東京国際空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	那覇空港	中部国際空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
1/17	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G			定時整備中、機体後方左側扉周辺の構造部材に腐食を発見した。	
1/18	日本航空	ボーイング式767-300型	JA618J	上海(浦東)	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
1/18	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V	東京国際空港	鹿児島空港	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
1/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	宮古空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
1/18	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850C	福岡空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	福岡空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	下地島空港	下地島空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
1/19	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA325J	関西国際空港	東京国際空港	運航整備中、後方貨物室ドア下部の保護金属板にへこみを発見した。	
1/19	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	東京国際空港	長崎空港	上昇中、脚上げ操作を実施したが、脚が確実に格納されていないことを示すライト表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
1/19	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V	宮崎空港	東京国際空港	降下中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
1/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA617J	成田国際空港	バンコク	巡航中、機長側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
1/20	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA333J	関西国際空港	東京国際空港	運航整備中、後方貨物室ドア部の床を保護する板にへこみを発見した。	
1/20	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA352K	成田国際空港	福岡空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/21	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA741J			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
1/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	新千歳空港	神戸空港	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示すライトが点灯した。	
1/22	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8959	東京国際空港	新千歳空港	巡航中、水滴落下の応急処置により乗客用の酸素マスクの一部が一時的に正常に落下しない状態となった。	
1/23	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA705A	新千歳空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体及び昇降舵を損傷した。	
1/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8256	岡山空港	東京国際空港	降下中、被雷により機首レドーム及び前部胴体を損傷した。	
1/24	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C			定時整備中、後部胴体のフレームに亀裂を発見した。	
1/24	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA98AD	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、胴体上部に被雷による損傷を発見した。	
1/25	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847C	鹿児島空港	奄美空港	運航整備中、第2エンジンの火災警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
1/25	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	鹿児島空港	徳之島空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
1/25	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F			耐空検査での地上試験中、非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
1/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8288	東京国際空港	富山空港	降下中、被雷により機首レドーム及び前部胴体を損傷した。	
1/25	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	JA03HC	函館空港	奥尻空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が上がらなかったため、そのまま飛行した。	
1/26	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA304K	東京国際空港	東京国際空港	飛行試験中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
1/26	日本航空	ボーイング式777-200型	JA772J	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/26	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	東京国際空港	宮崎空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
1/27	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA51AN	鳥取空港	東京国際空港	上昇中、被雷により前部胴体の上部を損傷した。	
1/27	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	東京国際空港	南紀白浜空港	降下中、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
1/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA801P	新千歳空港	関西国際空港	離陸時、客室ギャレー内でコンテナが落下した。	
1/29	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA735J	ロンドン	成田国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
1/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA734H	鹿児島空港	東京国際空港	出発の際、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
1/30	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8400	中部国際空港	長崎空港	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
1/30	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
1/30	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737V	宮崎空港	東京国際空港	出発の際、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
1/31	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA731J	成田国際空港	パリ	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	成田国際空港	旭川空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
1/31	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA785A	成田国際空港	ロンドン	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/31	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	熊本空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA337J	成田国際空港	福岡空港	降下中、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
2/3	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	成田国際空港	小松飛行場	降下中、被雷により胴体及び右主翼端部等を損傷した。	
2/3	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	広島空港	成田国際空港	補助動力装置を動作させて飛行中、補助動力装置の不具合を示す計器表示があった。	
2/3	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	小松飛行場	成田国際空港	上昇中、乗客用昇降扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
2/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	那覇空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/4	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	山形空港	着陸後、両エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
2/5	エアーニッポン	エアバス・インダストリーA320-200型	JA8384	大阪国際空港	仙台空港	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	航空事故
2/5	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G	済南	東京国際空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
2/6	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA34CA	調布飛行場	新島空港	降下中、第1エンジンの発電機に不具合を発見した。	
2/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NH	那覇空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/6	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	成田国際空港	小松飛行場	地上滑走中、操縦室の酸素ボットの圧力が低いことを示す表示があったため、スポットに引き返した。	
2/7	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA731J	成田国際空港	ジャカルタ	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287	東京国際空港	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/8	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8020	高松空港	東京国際空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
2/8	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA302J	長崎空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/8	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	シンガポール	バンコク	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/8	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	アムステルダム	ミラノ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/8	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	大阪国際空港	熊本空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/9	日本航空	ボーイング式777-200型	JA010D	東京国際空港	那覇空港	降下中、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
2/9	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	ミラノ	成田国際空港	離陸後、誤って管制指示経路を逸脱した。	
2/9	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	アムステルダム	ミラノ	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
2/10	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F			定時整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
2/10	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	旭川空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
2/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8268	東京国際空港	函館空港	地上走行中、第2エンジンの排気口から一時的に炎が発生した。	
2/11	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	福岡空港	東京国際空港	上昇中、慣性航法装置に不具合を示す計器表示があった。	
2/12	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8595	東京国際空港	函館空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
2/12	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8358	ソウル(仁川)	成田国際空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
2/12	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	静岡空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2/12	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	福岡空港	静岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2/12	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	静岡空港	鹿児島空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2/12	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	鹿児島空港	静岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2/13	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8979	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、貨物室の煙探知機の不具合を示す計器表示があった。	
2/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	新千歳空港	離陸時、客室内照明(読書灯)のカバーが落下した。	
2/13	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	名古屋飛行場	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置及び自動推力調整装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2/14	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8595	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/16	日本航空	ボーイング式777-200型	JA708J	東京国際空港	サンフランシスコ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	宮古空港	巡航中、機内放送装置が不作為となった。	
2/16	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	大阪国際空港	那覇空港	巡航中、乗客用の座席ベルトが座席の取付部から外れた。	
2/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8995	福岡空港	那覇空港	上昇中、自動操縦装置を使用する高度についての運用限界を一時的に超過した。	
2/18	日本航空	ボーイング式767-300型	JA614J	ホノルル	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/18	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G	東京国際空港	鹿児島空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
2/18	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	宮崎空港	仙台空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
2/18	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	アンカレッジ	成田国際空港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	東京国際空港	福岡空港	降下中、慣性航法装置に不具合を示す計器表示があった。	
2/18	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	上海(浦東)	成田国際空港	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/19	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA801X	東京国際空港	宮崎空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8342	那覇空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
2/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8273	那覇空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/19	日本ヘリシス	ユーロコプター式EC120B型	JA710H	狩振岳場外離着陸場(北海道)	落合NO.2場外離着陸場(北海道)	離陸時、横転し機体を損傷した。	航空事故
2/20	日本航空	ボーイング式767-300型	JA653J	成田国際空港	シンガポール	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
2/20	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA801X	東京国際空港	宮崎空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/20	朝日航洋	ベル式430型	JA6900	名古屋飛行場	トヨタ元町場外離着陸場	離陸時、前脚が確実に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなった。	
2/21	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA8404	帯広空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/23	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8400	東京国際空港	神戸空港	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
2/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	旭川空港	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
2/23	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	福岡空港	名古屋飛行場	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
2/23	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	松本空港	福岡空港	上昇中、補助動力装置の運用限界高度を超過した。	
2/24	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A	東京国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	那覇空港	宮古空港	進入中、誤って最低降下高度を逸脱した。	
2/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	成田国際空港	旭川空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	旭川空港	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	成田国際空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NH	成田国際空港	福岡空港	上昇中、誤って管制指示経路から逸脱した。	
2/27	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA300K	東京国際空港	函館空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/27	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA54AN	東京国際空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA802X	東京国際空港	宮崎空港	地上走行中、乗客が格納部に触れたことによる酸素マスク落下の応急処置により、乗客用の酸素マスクの一部が正常に落下しない状態となった。	
2/29	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA58AN	福岡空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/29	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA56AN	徳島飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/2	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA01HD	函館空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8988	関西国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/2	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA301K	帯広空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/2	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA			定時整備中、左主翼下面の外板に腐食を発見した。	
3/3	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA33CA	新島空港	調布飛行場	地上走行中、高揚力装置の作動不良を発見した。	
3/3	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA01AN	福岡空港	関西国際空港	巡航中、高揚力装置展開時の運用限界速度と高度を一時的に超過した。	
3/5	日本航空	ダグラス式MD-90-30型	JA8064	東京国際空港	熊本空港	巡航中、機体の姿勢が不安定になり、操縦装置に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
3/5	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA318J	宮崎空港	東京国際空港	運航整備中、右側の水平安定板の前縁にへこみを発見した。	
3/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	新千歳空港	進入中、機長側と副操縦士側の速度・高度計の表示に差異があることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
3/5	学校法人ヒラタ学園	ユーロコプター式EC135P2+型	JA806H	沖縄県読谷場外離着陸場	沖縄県座間味場外離着陸場	バッテリー未接続のまま離陸し、その後、誤って発電機をオフにしたところ電源が喪失したため、引き返した。	イレギュラー運航
3/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	成田国際空港	福岡空港	離陸時、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
3/6	エアーニッポン	ボーイング式737-800型	JA67AN	東京国際空港	大阪国際空港	上昇中、被雷により前部胴体及びウイングレット等を損傷した。	
3/6	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA301K	函館空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
3/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	福岡空港	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/7	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8887	徳之島空港	鹿児島空港	運航整備中、第2エンジンの圧縮機入口部に損傷を発見した。	
3/8	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA01AN	関西国際空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	那覇空港	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
3/9	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA622A	成田国際空港	大連	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA731A	成田国際空港	フランクフルト	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/9	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	大阪国際空港	福島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/10	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	大阪国際空港	花巻空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/11	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA216J	福岡空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L			定時整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
3/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	那覇空港	長崎空港	上昇中、与圧装置に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
3/12	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8945	東京国際空港	那覇空港	出発の際、乗客用の座席ベルトの取付部の破損を発見した。	
3/12	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	大阪国際空港	秋田空港	進入中、被雷により左側の前部胴体を損傷した。	
3/13	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8942	東京国際空港	福岡空港	降下中、鳥衝突により右側の胴体及び主翼前縁に損傷を発見した。	
3/13	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	中部国際空港	新潟空港	降下中、被雷により機首レドーム及び右側の水平安定板を損傷した。	
3/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA602J	シエリアアップ	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8274	那覇空港	関西国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	東京国際空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
3/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579	函館空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
3/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA609A	成田国際空港	上海(浦東)	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	東京国際空港	上昇中、被雷により機首レドーム、前部胴体及び右側の水平安定板を損傷した。	
3/17	朝日航洋	川崎式BK117C-2型	JA6916	岩船沖プラットホーム場外離着陸場	新潟空港	着陸時、ローターのマストモーメントの運用限界を一時的に超過した。	
3/18	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/18	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA306K	鹿児島空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NH	那覇空港	福岡空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に運用限界を超過する差異が一時的に生じた。	
3/19	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8390	東京国際空港	美保飛行場	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	神戸空港	長崎空港	巡航中、副操縦士側の左側腰部分の座席ベルトがロックできない状態になった。	
3/19	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA8936	那覇空港	久米島空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/19	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	調布飛行場	神津島空港	地上走行中の作動点検において、高揚力装置が作動しなかった。	
3/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	大阪国際空港	鹿児島空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/20	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA354K	中部国際空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/20	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	花巻空港	新千歳空港	運航整備中、第2エンジンのファンブレード等に鳥衝突による損傷を発見した。	
3/20	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	那覇空港	石垣空港	上昇中、第1エンジンから振動が発生し、排気温度の上昇を示す計器表示があったため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請の上、引き返した。	イレギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
3/21	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA329J	中部国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8357	山口宇部空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
3/21	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA313J	東京国際空港	岡山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/21	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA16AN	中部国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	新千歳空港	百里飛行場	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
3/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	宮古空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
3/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	宮古空港	那覇空港	進入中、機内放送装置が不動作となった。	
3/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/23	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA323J	旭川空港	東京国際空港	降下中、航法システムに一時的に不具合が発生した。	
3/25	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA618A	ホノルル	成田国際空港	降下中、被雷により機首レドーム及び左側の水平安定板を損傷した。	
3/25	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8999	那覇空港	小松飛行場	進入中、被雷により胴体前方上部の一部を損傷した。	
3/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	神戸空港	上昇中、機内放送装置が不動作となった。	
3/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	東京国際空港	新千歳空港	降下中、脚上げ操作時の運用限界速度を一時的に超過した。	
3/27	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA212J	仙台空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	成田国際空港	降下中、誤って管制指示経路を逸脱した。	
3/28	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA802A	大阪国際空港	東京国際空港	離陸滑走中、ウインドシアーの警報が作動したため離陸を中止した。	
3/28	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8264	高雄	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/28	北海道国際航空	ボーイング式737-500型	JA305K	東京国際空港	旭川空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
3/28	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841C	奄美空港	鹿児島空港	進入中、脚下げ操作を行ったところ前脚扉が開いたままとなった。	
3/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	成田国際空港	旭川空港	着陸時、機体左側前方の扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
3/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737H	東京国際空港	北九州空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
3/28	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA98AD			定時整備中、胴体中央部のフレームに亀裂を発見した。	
3/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	神戸空港	プッシュバック中、機内放送装置が不動作となった。	
3/29	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	JA05AN	関西国際空港	大連	巡航中、機内で急病人が発生したため、航空交通管制上の優先権を要請の上引き返し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	
3/29	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	JA8359	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の非常用照明灯の一部が点灯しないことを発見した。	
3/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NK	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/30	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8943	東京国際空港	鹿児島空港	上昇中、第2エンジンから振動が発生し、その後、火災があったことを示す計器表示があったため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請の上、引き返した。	イレギュラー運航
3/30	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	ロサンゼルス	サンフランシスコ	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、左前方化糞室の煙探知器が作動した。	
3/31	日本航空	ボーイング式777-200型	JA701J	上海(虹橋)	東京国際空港	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	航空事故
3/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	長崎空港	神戸空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/31	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA02KZ	シカゴ	ニューヨーク	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
3/31	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8400	釧路空港	新千歳空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	神戸空港	東京国際空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
3/31	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA337J	那覇空港	成田国際空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	